



**和田保育園
保育室増設事業**
650万円 子ども未来課

0歳から2歳の低年齢児を中心に発生が続いている待機児童の解消を目指して、和田保育園の保育室増設に向けた設計等を行いました。



放課後児童クラブ事業
1億8,291万円 子ども未来課

就労等により保護者が昼間に家にいない小学生に対して安心して生活できる放課後の居場所を提供するため、22の放課後児童クラブの運営を支援しました。



亀山駅周辺整備事業
11億6,836万円 都市整備課

市の玄関口である亀山駅周辺のにぎわいづくりと活性化に向け、再開発組合が行う施設建築物や周辺の公共施設の整備工事の支援を行うとともに周辺道路の整備を計画的に進めました。



図書館整備事業
7億4,209万円 生涯学習課

亀山駅周辺のにぎわい再生と読書活動や生涯学習の拠点としての機能向上を図るため、新図書館の開館に向けた整備を進めました。また開館に向けた機運を高めるため図書館フォーラムを開催しました。



**地域ブランド創出事業
(商工業振興事業)**
146万円 商工観光課

市のイメージ向上と地域経済の活性化を図るため、豊かな自然、伝統と風土、歴史文化を最大限に活かして生み出された特産品を「亀山ブランド」として初認定し、さまざまな機会を通じてその魅力を発信しました。



JR加太駅舎改修事業
3,804万円 政策推進課

鉄道利用者の利便性向上をはじめ、歴史観光資源の情報発信や地域のにぎわい交流の新たな拠点として、西日本旅客鉄道(株)から無償譲渡を受けたJR加太駅舎の改修を行いました。



鈴鹿関跡学術調査事業
664万円 文化課

「鈴鹿関跡」の歴史的価値を明らかにするため、学術調査専門委員会の指導に基づく調査を継続して行うとともに、国史跡に指定されたことを記念したシンポジウムを開催しました。



**地域まちづくり協議会
支援事業**
2,302万円 まちづくり協働課

地域まちづくり協議会による自立した地域まちづくり活動を支援するため、地域予算の交付による財政的支援やアドバイザー派遣等の人的支援、担い手発掘や地域リーダー養成のためのスキルアップ研修などを行いました。

他の分野別事業

快適さを支える生活基盤の向上

■ 住宅取得支援事業	403万円
■ 西野公園改修事業(公園施設)	2,798万円
■ 消防指令業務共同運用調査事業	42万円
■ 団体営ため池等整備事業	3,000万円
■ ブロック塀等撤去支援事業	320万円
■ 地域生活交通再編事業	1億2,816万円
■ 森林経営管理事業	2,384万円

健康で生きがいを持てる暮らしの充実

■ 地域福祉力強化推進事業	1,260万円
■ がん検診推進事業	8,758万円
■ 地域人材キャリア育成事業	1,359万円
■ 文化会館等大規模改修事業	1,980万円

交通拠点性を生かした都市活力の向上

■ 工業用地への水運用調査(企業誘致推進事業)	308万円
■ 創業等支援事業	413万円
■ 亀山7座トレイル整備・活用推進事業	394万円
■ リニア中央新幹線整備促進事業	862万円

子育てと子どもの成長を支える環境の充実

■ 情報教育推進事業(小・中学校)	6,071万円
■ 少人数教育推進事業	1,990万円
■ 子どもの居場所事業(適応指導教室事業)	200万円
■ 子育て世代包括支援事業	6,351万円
■ 福祉医療費助成事業(子ども)	1億6,955万円

市民力・地域力の活性化

■ 市民活動応援事業	530万円
■ 移住交流促進事業	356万円
■ ワーク・ライフ・バランス推進事業	47万円

行政経営

■ 個人番号カード交付事業	3,380万円
■ 証明書等コンビニ交付事業	977万円
■ 新庁舎整備事業	408万円



新型コロナウイルス感染症対策「総合対策パッケージ」



I 市民生活の支援

子育て世帯臨時特別給付金の支給

8億2,929万円 市民課
感染症の影響等を踏まえ、0歳から高校生等までの児童を養育している子育て世帯に対し、1人当たり一律10万円を支給しました。

住民税非課税世帯等への臨時特別給付金の支給

3億4,582万円 地域福祉課
感染症の影響等を踏まえ、住民税非課税世帯のほか、感染症の影響を受けて家計が急変し、非課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯に対して、1世帯当たり一律10万円を支給しました。

オンライン学習における安全性の向上

1,507万円 学校教育課
感染症の拡大に備え、小・中学校に備えている一人一台タブレット端末にフィルタリングソフトを導入することにより、セキュリティ性能を向上させ、児童・生徒の各自宅等において、より安全にオンライン学習を実施できるよう環境整備を行いました。

II 地域経済の支援

販売促進事業者支援「エールチケット」事業

6,351万円 商工観光課
感染症による影響が長期化する中、停滞している市内経済を循環させるため、市内に本店・支店または営業所を有する事業者が、エールチケットを活用し、販売促進に取り組むための支援金(20万円)を支給しました。

小規模事業者等感染防止対策費用の助成

1,061万円 商工観光課
感染症による影響が長期化する中、事業者と消費者が安心して経済活動を継続できるよう、国のガイドラインに沿って感染拡大防止対策に取り組む小規模事業者等に対し、その対策として購入した物品等の経費について、5万円(助成率:4/5)を上限に助成しました。

農業者の収入減の備えに対する支援

116万円 農林振興課
新型コロナウイルス感染症や自然災害などによる減収など、さまざまなリスクから農業者を守る収入保険制度への加入を支援しました。

III 感染症対策の充実

ワクチン接種体制の充実

3億6,175万円
新型コロナウイルスワクチン接種室
新型コロナウイルスワクチン接種を希望する市民に対して迅速かつ円滑に接種を実施するため、市内の各医療機関のほか、市立医療センターおよび総合保健福祉センター「あいあい」にて、初回(1・2回目)接種と追加(3回目)接種の接種体制の充実を図りました。

幼稚園・保育所等における衛生対策の実施

2,177万円 子ども未来課
市内保育所等の保育室床の抗ウイルス化や新型コロナウイルス感染症対策に係る消耗品の購入を行うとともに、幼稚園のトイレドライ化工事を行うなど、就学前教育・保育施設における衛生対策を実施しました。

発熱外来診察室の新設

※病院事業会計
3,146万円 市立医療センター
感染症が疑われる発熱のある患者を別棟で診察するため、医療センター敷地内に発熱外来診察室を新たに建設し、感染症の拡大防止と地域医療の充実に努めました。